

ハードウェアキー(USB)ライセンス認証方法手順書

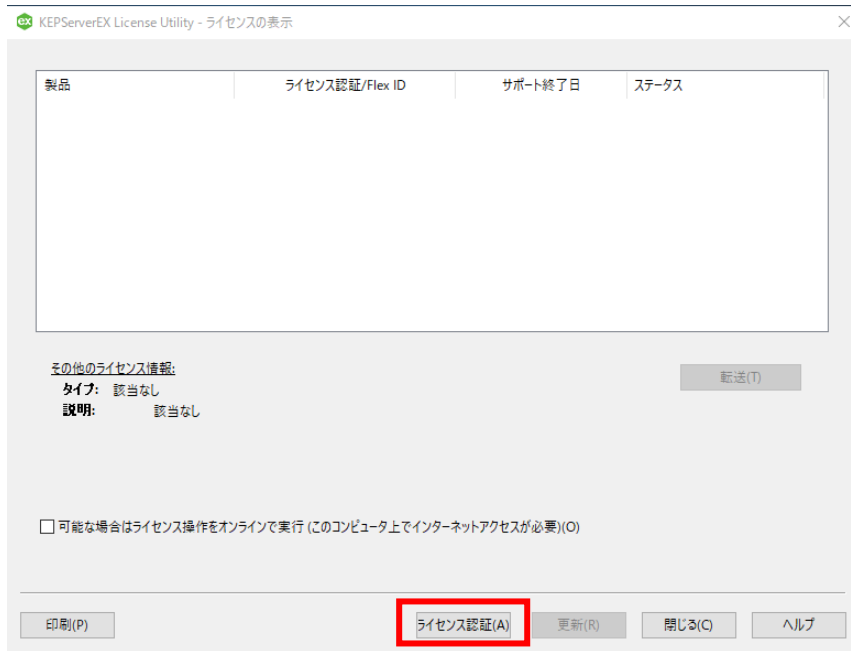
まず、KEPServerEX をインストールしてください。

1. ライセンス認証時に「License Utility(L)」から実施してください。

1. 1 [ex]アイコンを右クリックしてください、その後「License Utility(L)」を押してください。

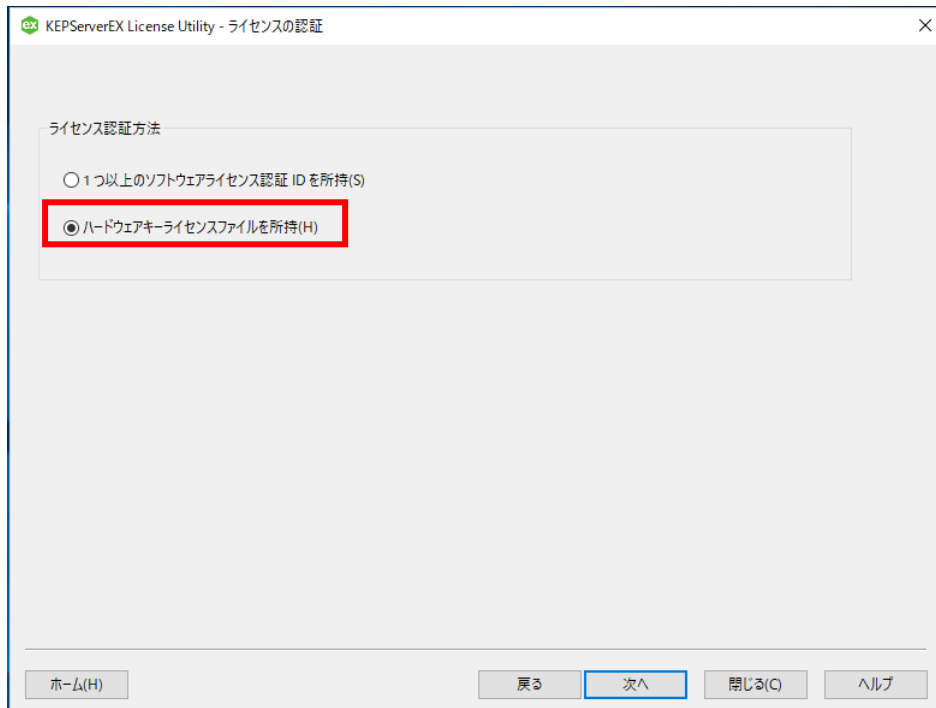


1. 2 KEPServerEX License Utility ライセンスの表示 画面が表示されます。
「ライセンス認証(A)ボタン」をクリックしてください。



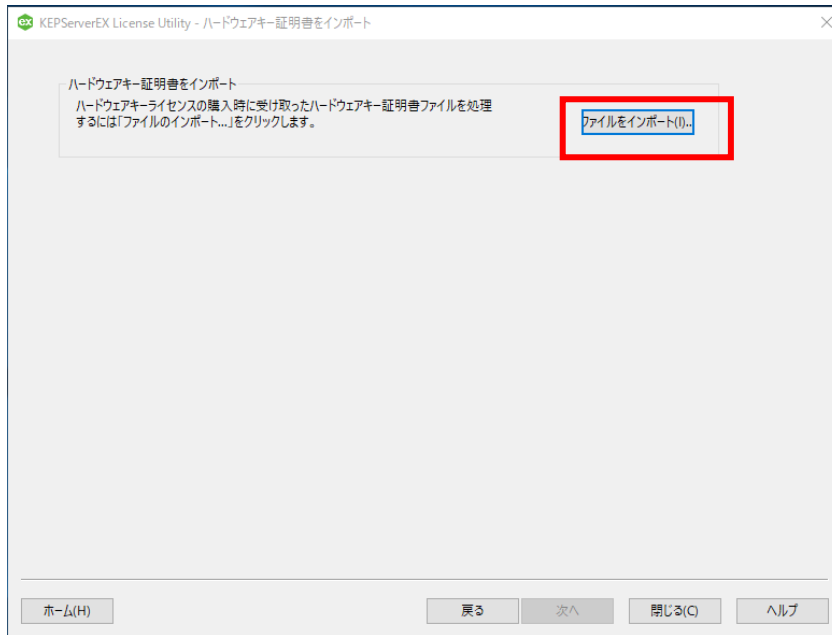


1. 3 下図のように、「ハードウェアキーライセンスファイルを所持(H)」をクリックして、「次へ」を押してください。



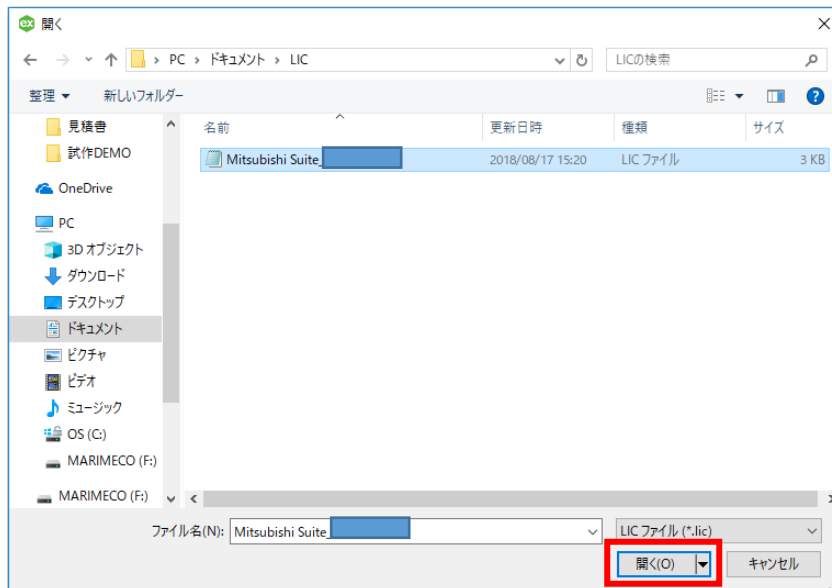
1. 4 KEPServerEX License Utility ハードウェアキー証明書をインポート画面が表示されます。

「ファイルをインポート(I)」ボタンを押してください。



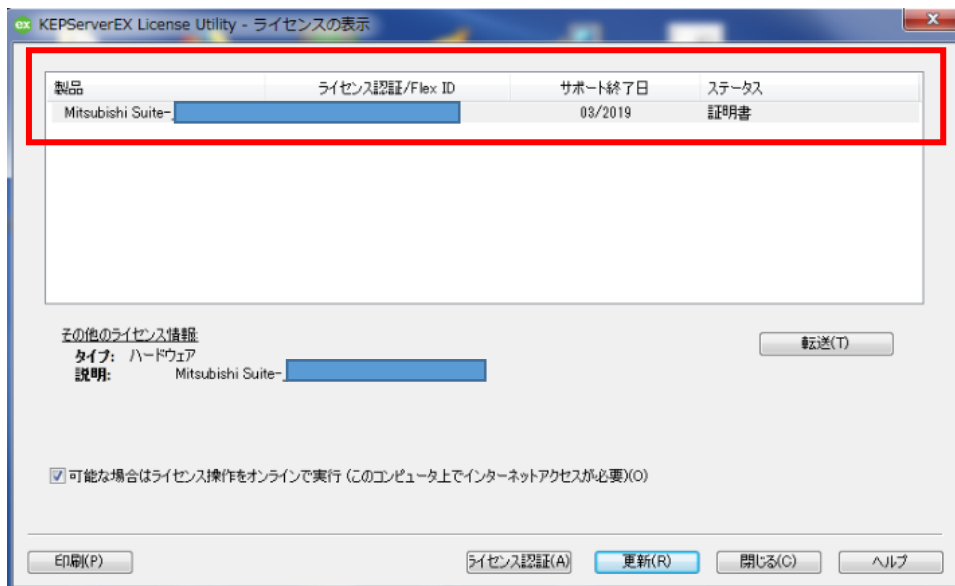
LIC ファイルをインポートします。

「LIC」ファイルを選択して、「開く」ボタンを押下してください。



下図のように、ステータスに「証明書」が表示され、証明書が発行されました。

下記画面のように 製品、ライセンス認証/FlexID、サポート終了日、ステータスがそれぞれ表示されます。





ライセンス認証が正常に完了すると、該当するライセンス認証 ID のステータスが「証明書」になります。証明書で表示されたらライセンス状態は良好になる状態です。

その後、USB キーを PC に挿せばライセンスが自動的に認識されます。

2. ハードウェアキー(USB キー)証明書の管理

ハードウェアキー証明書(LIC ファイル)は、1 つ一意のハードウェアキーID とライセンス認証済製品のリストを含むデジタル署名済ファイルです。各ハードウェアキー証明書を多数のホストマシンにインポートできますが、ハードウェアキー証明書に関連付けられる物理的なハードウェアキーを接続できるマシンは一度に 1 台だけです。ハードウェアキー証明書を使用するには、物理的なハードウェアキーが必要です。ハードウェアキーライセンスの管理と転送の方法については、ライセンスユーティリティのヘルプファイルを参照してください。

例:



まず、A PC 側に以上操作方法のように、LIC ファイルをインポートしてください。その後、B PC 側にも同様以上操作方法のように、LIC ファイルをインポートしてください。

ハードウェアキーを接続できるマシンは一度に 1 台のみです。

その後、KEPServerEX6 を起動して、「QC」で確認してください。

「QC」をクリックして、更に「System」をクリックし、「_System._Licensedfeatures」の値に
[]の中に該当 Suite が表示されます。

例:

三菱 PLC の場合、[Mitsubishi Ethernet]で表示されます。

Omron PLC FINS の場合、[Omron FINS Ethernet]で表示され、Quality には「良好」で
表示されます。

以上